

リニア中央新幹線の全線同時開業に関する要望

我が国の新たな大動脈となるリニア中央新幹線は、東京～大阪間の時間距離を飛躍的に縮め、首都圏・中部・関西をあたかも一つの経済圏とすることで、人口減少に怯える日本経済に希望を与え、世界との競争力を高める極めて重要な社会基盤です。

アベノミクス成功の鍵を握る「日本再興戦略」においても、「リニア中央新幹線の早期整備」があらためて位置づけられました。

また、国土強靱化の観点からも、大規模災害発生時における国土の東西分断を回避すべく、全線同時開業は、我が国にとって、最も優先すべき課題です。

このような日本の将来の成長と国土構造を決するリニア中央新幹線の重要性を踏まえ、その全線同時開業の実現に向け、以下について、特段の措置を講じられるよう、強く求めます。

1. 現行の整備計画に基づく、名古屋～奈良市附近～大阪間の整備促進手法について、交通政策審議会で示された「継続的に早期整備・開業のための具体策を検討すべき」との付帯意見を踏まえ、早急に検討を進め、成案を得ること。
2. 名古屋以西の環境影響評価に早急に着手すること。

平成26年8月6日

リニア中央新幹線全線同時開業推進協議会

代表	大阪府知事	松井 一郎
代表	公益社団法人 関西経済連合会会長	森 詳介
副代表	大阪市長	橋下 徹
副代表	大阪商工会議所会頭・大阪府商工会議所連合会会長	佐藤 茂雄
副代表	一般社団法人 関西経済同友会代表幹事	加藤 貞男、村尾 和俊